

# 共同利用施設 案内

主任: 廣瀬 英司 解剖学ユニット(内線369)

室名: 分子シグナル解析室 (内線: なし)

場所: 5号館1階

概要: 水棲モデル実験動物の飼育と処理、分子生物学的解析の一部が可能。

## 共同利用機器備品リスト:

- 1.ゼブラフィッシュとビーシュリンプ飼育棚(特注品)
- 2.純粋装置ELIX・オートクレーブ
- 3.実体顕微鏡 (Leica+写真撮影装置IC-80)
- 4.蛍光顕微鏡 (ZEISS Axophot)
- 5.蛋白質・核酸の電気泳動装置, 電源
- 6.PCR装置
- 7.インジェクション装置(設置中)
- 8.細胞培養機器(クリーンベンチ・CO<sub>2</sub>インキュベーター)
- 9.ハイブリダイゼーションオーブン (KURABO HI-380S)
- 10.遠心機 (microspin12 空冷)
- 11.インキュベータ(冷却機能付き、シェーカー入り)



## 機器用途【なにができる?】

1. ゼブラフィッシュ専用。他の水棲動物との共存飼育不可。ただし飼育スペースは26°Cで恒温管理。(水槽持ち込み、飼育・清掃・給餌は自己管理で別種の飼育可能。要相談)
2. 発生胚の観察、並びにカラー写真・動画撮影可能。(蛍光不可)
3. 発生胚・卵子への遺伝子注入。
4. 細胞・組織培養。
5. 遺伝子増幅とその解析。
6. In situ hybridization、northern blotting専用。組織中、メンブранаのRNA検出。(RNA専用とする)
7. 蛋白質の検出と解析。
8. 免疫組織化学による抗原検出。
9. 菌体の培養装置。

